

## 平成30年度資金調達計画の見直し

当機構は、平成30年度における地方金融機構債の資金調達計画について、下記のとおり見直しました（平成30年9月28日現在）

### 記

#### 1 地方金融機構債（政府保証のない公募債） 年間発行予定額：9,600億円

債券の種類	上半期実績	下半期予定額
国内債	4,110億円	2,700億円
10年債	1,400億円	1,050億円
20年債	700億円	400億円
5年債	100億円	100億円
30年債	100億円	100億円
スポット債	—	—
FLIP債	1,810億円	1,050億円
国外債	2,350億円	100億円
小計	6,460億円	2,800億円
フレックス枠	—	350億円
合計	6,460億円	3,150億円

(注)

- 1 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応します。
- 2 フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入の増額等に活用します。
- 3 上半期実績には、各種債券の額にフレックス枠充当分が含まれています。
- 4 発行に関する情報につきましては、発行の都度ホームページ等を通じてお知らせする予定です。

#### 2 長期借入 年間借入予定額：500億円

	上半期実績	下半期予定額
計	200億円	300億円

(注)

- 1 公募債のフレックス枠を活用して長期借入を行うことがあります。

#### 3 政府保証債 年間発行予定額：2,600億円

債券の種類	上半期実績	下半期予定額
10年債	1,300億円	1,300億円
6年債	—	—
計	1,300億円	1,300億円